

-contents-

2. 巻頭言
3. 学科教員・ゼミ学生の活動
4. 2020年度卒業論文、秋卒業
5. 2020年度建築学研修
6. 3年生紹介、オンライン設計
7. コロナ、主なイベントへの影響
8. OB紹介、写真コンテスト佳作々品、ゼミ生旅行記

No.07
2020.11

URPS

URBAN & REGIONAL PLANNING Seminar.





感染症と都市ビジョン

●感染症と都市計画

近代都市計画の登場は、イギリス産業革命後の大都市におけるコレラ等の感染症に対する住環境改善が淵源となっている。我が国においては、日清戦争の帰還兵への防疫対策を指揮した後藤新平^{※1}が、関東大震災後の復興に際して各種のインフラストラクチャの整備を進め、東京の衛生環境を大幅に改善している。都市計画は、防疫の面でも重要な役割を担ってきた。

●COVID-19により変わること

しかし、今年2月より新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、暮らしと経済に大きな影響を与えている。インフラストラクチャの整備を終えた我が国では、感染症に対するレジリエンスの点で、当面は接触や飛沫による感染を防ぐための生活様式（ソフト）とそれを支える各種施設の整備（ハード）が必要となる。実際、コロナ禍を背景に、ICTの普及が加速してビジネスと生活様式の変更を促し、一部企業の地方移転、地方移住や2拠点居住が進展しつつある。1964年の東京オリンピック以降から始まる筆者の約半世紀にわたる記憶を頼りにすれば、こうした動きは、個別的・分散的には着実に進行していくことだろう。

●変わらないことからの都市ビジョン

ただ、霊長類学者・山極壽一らが指摘している^{※2}ように、「時・空間の共有＝直接集まること」と「空間の移動＝他地域で交流すること」は人間が社会を構成し、発展させる条件として本質的なものである。これらは変わりようがないし、ドイツ・メルケル首相の演説^{※3}にあるように真に必要な緊急時を除き、制約してはならない。都市のあり方も、この枠組みのもとに語られるべきであろう。世界史的には、コレラ、スペイン風邪等のパンデミックにおいても、人類はそれらを乗り越えてこの枠組みを堅持し、都市を発展させてきた。

こうしたことから、COVID-19の影響が沈静化した後の地方都市は、移住・2拠点居住等を積極的に受け入れて新陳代謝を活性化させるのだろう。その地方都市の50年先を見越した都市ビジョンは、ICT等普及の恩恵を享受し、多核集約型に高度に再編された都市空間の下で営まれる環境共生・交流型のビジョンであると歴史は示唆している。

※1：医師、内務省衛生局員、台湾総督府民生局長、貴族院議員、南滿州鉄道総裁、通信大臣、帝都復興院総裁。

※2：NHK「コロナ新時代への提言～変容する人間・社会・倫理～」
山極壽一（京大前総長、日本学術会議前会長）、
國分功一郎（哲学者、東京大学教授）、飯島渉（歴史学者、青山学院教授）、
2020.05.23

※3：新型コロナウイルス感染症対策に関するメルケル首相のテレビ演説、2020.03.18

五感を活かせる遊び場、森の遊び場

木育の拠点一鳥海山木のおもちゃ美術館として生きている旧鮎川小学校の裏手にある森には公園が整備されるのを聞いた時に、自分が高校時代に森の中の学校を設計したかったことを思い出した。つまらない受験勉強の日々に、小鳥が飛んできたら良いな。工作したい時に教室に入ってきた木の葉っぱを採れたら良いな。木漏れ日にリラックスできたら良いなと思った。もしかしたら自分が森の中の学校を作るために建築学科を選んだかもしれない。

由利本荘市在住の方々がすでにご存知かと思うが、鳥海山木のおもちゃ美術館の第一駐車場の奥には、あゆの森公園が整備された。秋田魁新聞によると、約4000平方メートルの市有林は除伐、間伐され、整備が行った。総事業費は1978万円であり、整備期間は今年の6月から9月末までだった。

あゆの森公園にはベンチとウッドチップの丘のある「森のひろば」と大きな杉の木を囲んだ「すぎのきテラス」が小学校校舎側に整備され、ウッドチップで敷き詰めた散策路で繋がられている。小学校校舎の反対側にある由利高原鉄道の近くに「ゆりてつてんぼうだい」や丸太の滑り台の遊具が設けられた。

公園がオープンした日に子供を連れてあゆの森公園に行ってきた。秋の木育おもちゃまつりも開催され、旧鮎川小学校の運動場にチェンソーアート実演や「森のひろば」でハーモニカの演奏もあった。爽やかな秋風、チェンソーの機械音に軽快なハーモニカの演奏、ウッドチップの香り、触りたいなら触れるクルミやマツ、ブナやサクラなどの木々、ベンチで休憩をしながら音楽を聞いている大人、隣のウッドチップの丘で伸び伸びと遊んでいる子供、ただ150平方メートルの「森のひろば」でこんなに豊かな風景を見られるのは意外であった。

あゆの森公園が整備された前に、森は旧鮎川小学校の校舎の景観の一部として当たり前存在だと認識されているかもしれないが、あゆに森公園が整備されたことに、旧鮎川小学校の校舎は森の背景となっていくであろう。以前、由利高原鉄道・鳥海山ろく線の乗客は一方的に沿線の風景を楽しんでいたが、今後、「ゆりてつてんぼうだい」にいる子供たちと目線でのコミュニケーションもできるであろう。



学科教員・ゼミ学生の活動

■ 表紙の写真

「小坂鉦山事務所」(秋田県小坂町) 撮影:吉田乃枝
1905年に建設された小坂精練の事務所を町の利活用事業によって鉦山記念館として再生した木造建築。
ルネサンス風のデザインが特徴的である。

コロナ禍での体験教室 - 「創造学習」を終えて -

建築構造学研究グループ 櫻井真人助教

日毎に強い日差しが注ぐ大暑の候、今年も夏休み科学教室「創造学習」が開催されました。近隣小中学生の科学への好奇心醸成と大学のプレゼンス向上のため、例年は参加者をキャンパスへ招いて科学教室を開催しておりました。しかし今年度は新型コロナウイルス感染拡大と相まって、大学の遠隔講義と同様リモート開催となりました。当方は「海外の打楽器カホンをつくってみよう！」と題した木工作業実習を計画しましたが、これらもすべて遠隔講義仕様に対応せざるを得ませんでした。

工作や実習といった内容は本来遠隔講義に最もそぐわないものです。こちらの説明や、受講者からの質問一つをとっても、レンズという“フィルター”が円滑なやりとりを阻害します。このあたりは、遠隔講義をされる先生方も同じような苦勞を感じていたでしょう。

そんな中で学生と協働で様々な工夫と検討をしていきました。結果、工作パーツのほとんどをキット化し煩雑な工程を省略することで、伝えるべきことを極力絞り画面越しでも大事なことが伝わるよう配慮できたと思います。苦勞も多かったですが、このことは大変大きな経験となりました。

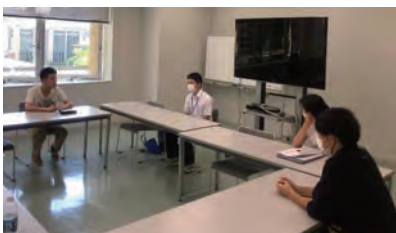
ちなみに遠隔講義をするにあたり、最も参考にしたのは実は最近流行りのいろんな YouTuber のチャンネル生配信だったりします。世の中何が役に立つかわからないものですね。



インターンシップで 高校生がやってきた！

4年 上神田純哉

本研究室にインターンシップとして、秋田県立能代高等学校から2年の山崎君がやってきました。参加日数は2日間で、1日目は、ゼミのギャラリ-参加やゼミ生との交流や大学施設案内を行いました。また、彼は住みやすいまちづくりについて個人探求活動をしており、山口先生にアドバイスをもらったのち、調査活動を行い、その成果を2日目で発表してもらいました。秋田県内の3都市のデータを比較し、それらを基に順位付けを行うだけでなく、質疑応答もこなしており、高校生ながら研究者のように見えました。このような経験が今後、建築学科を志すことにつながればよいと感じました。



無病息災を祈る、茅の輪くぐり

3年 高橋樹凜

9月6日、横手の浅舞八幡神社に茅の輪が奉納されました。茅は昔から強い生命力と清浄な霊力を持ち、茅の輪をくぐると厄除けの効果があると言われていました。日本茅葺文化協会でも、新型コロナウイルスの感染拡大の不安を祓い清め、日本を元気にしようと茅の輪くぐりを呼びかけています。今回は、横手市在住の佐藤茅葺店さんの茅の輪作りに李先生、公立美術大学の先生、学生さんと一緒に参加させていただきました。人が通り抜けられるような直径2mの大きさの骨組みに、茅葺屋根の材料である茅を巻き付けていく作業は重労働でしたが、青々とした立派な茅の輪を完成させることができました。奉納時には神主さんにお祓いをしてもらい、無病息災を祈り、また一刻も早く日常が戻るように願いを込めました。



非線引き都市における大規模施設立地に伴う周辺建物利用の影響の研究

- 秋田県横手市のイオンモールと平鹿総合病院を対象として -

齋藤蓮

1. 背景・目的

我が国の地方都市の衰退は著しい。その原因の1つとして、非線引き都市の都市形成のコントロールが困難であるという欠点によって生じる郊外での大規模施設の立地や市街地の分散・拡大が挙げられる。そこで本研究では大規模施設の郊外立地が周辺の建物利用にどのような影響を与えているのかを経過年別・周辺ゾーン別の分析から明確にし、今後の都市開発における大規模施設の在り方を考察することとする。

2. 研究の枠組み

本研究では大規模施設の郊外立地の事例が見られることと、コンパクトシティ化を目指している点から横手市を対象地域とする。対象施設は、横手市内でも特に大規模な施設であるイオンモール横手店（以下、イオン）と平鹿総合病院（以下、病院）とする。

それら2つの施設を中心とした800mの範囲を「周辺」と設定し、範囲内を3分割したものをそれぞれ「ゾーン1～3」と設定した。また、イオンの立地が1997年、病院の立地が2007年であるので、それぞれの立地年度の前後約10年を含めて周辺建物利用の変化を分析する。したがって、1988年から2018年までの10年ごとの年次を対象とした。

3. 建物利用変化の分析

3.1. イオン周辺

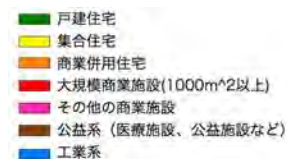
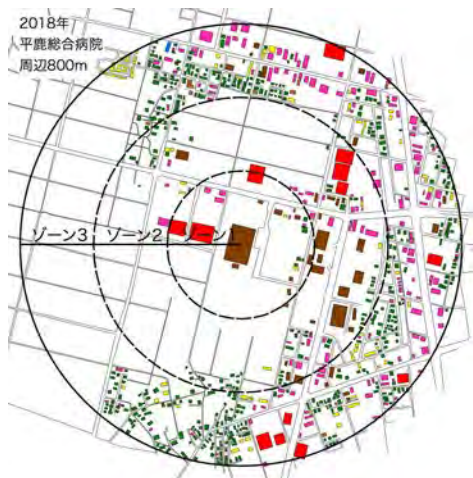
分析によって商業系の施設は国道などの大通り沿いに立地する傾向にあることが分かった。しかし、イオン立地後から、大通り沿いでない、今まで未開発であった地点に新たな商業系施設の集積地が形成されていた。

3.2. 病院周辺

特定用途制限地域指定による影響で、病院直近のゾーン1の開発はあまり進まず、最も遠いゾーン3の開発が大きく進んでいる。

4. まとめ

本研究によって大規模施設が与える影響がどういったものなのか、またその影響の大きさと及ぶ範囲を分析できた。大規模施設の立地は都市開発において無視できないものであるが、影響を踏まえればそれを逆に利用することができると考えられる。



秋卒業について

このたびは通常よりも半年遅れた形での卒業となりました。今回の卒業は山口先生を始め、多くの先生方や家族の支えがあり成し遂げることができました。4年半の大学生活の中でも最後の半年間は自分を見つめなおすことができた期間でした。

研究や就活がはじまってからは、心身ともに不調で研究が進まず、周りからも置いて行かれてしまい、不安になり、かえって作業進捗が遅くなってしまいうこともありました。しかし、家族が「人生は長いんだから焦らなくてもいい」と声をかけ、励ましてくれたおかげで自分のペースでゆっくり着実に頑張っていこうと思うことができ、山口先生もそれをサポートしてくださいました。

改めて、たくさん支えてくださりありがとうございました。これから新たに一步踏み出し頑張っていきます。



2020年度建築学研修

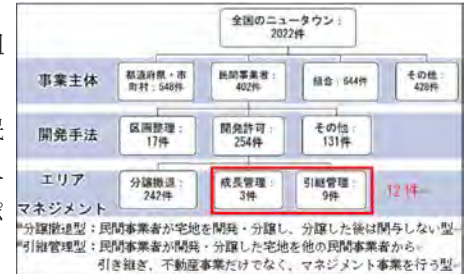
ニュータウンにおける成長管理型のエリアマネジメントの基礎的調査・考察

－ 仙台市錦ヶ丘ニュータウンのケーススタディから －

上神田純哉

本研修では、民間事業者がニュータウンの開発・分譲後も引き続き生活環境の管理・向上や住ニーズの変化などに取り組む成長管理型のエリアマネジメントに着目し、全国のデータ調査から抽出した1事例の内容を住民組織の活動との関係も含めて詳細調査を実施し、考察を行った結果、以下のことが明らかになりました。

- ①エリア全体の環境に関する活動が民間事業者、共有物・公物の管理に関する活動が住民組織、それぞれが取り組みを行うことで、街並み・地域価値の維持・向上につながっている。
- ②居住環境や地域の活性化に関する活動に関しては、住民組織では行いにくい取り組みを民間事業者が取り組むことで、ニュータウンの持続性を保っている。特に、民間事業者の錦エステートが錦ヶ丘ニュータウンに限定して開発・分譲を行い、ライフサイクルに応じたサポートにより、空き家の活用促進を行っている。



歴史的街並みの住民と来街者の違いによる価値評価に関する研究

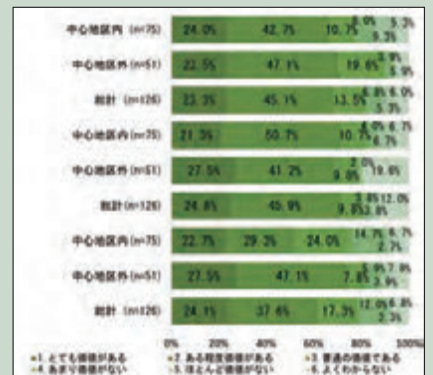
－ 黒石市中町地区におけるCVM適用調査から －

佐藤桂一

最終的な研究の目的は、歴史的街並みにおける住民と来街者の価値評価の差を比較し、衰退傾向にある地方都市の歴史的街並みの魅力の捉え方を比較・検討します。本研修では、重伝建地区のある住民への価値評価に関する調査を行い、来街者の街並みの価値評価と比較するための価値を把握しました。把握するにあたり、アンケート調査を行い、定量的な価値評価に対して、CVMを用いた調査を行いました。結果から、以下のことがわかりました。

- ・歴史的街並みの定性的な価値評価から住民はこみせ通りを高く評価している
- ・定量的な価値評価からは住民1世帯あたり3,931円の価値を有している

これらの結果から、卒業研究では来街者の価値評価を把握し、今後の衰退傾向にある地方都市の歴史的街並みのあり方について考察・検討していきたいです。

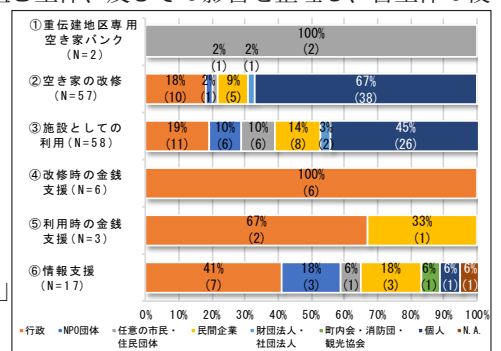


重要伝統的建造物群保存地区における空き家利活用の取り組みに関する調査・分析

関根萌

本研修では全国の重伝建地区内の空き家発生状況と、空き家利活用の取り組みと取り組む主体、及びその影響を整理し、各主体の役割や、空き家の利活用を進めるための効果的な支援制度について分析することを目的として、行政担当者へアンケート調査を実施しました。

結果として、①ほぼ全ての重伝建地区で空き家が発生しており、空き家数の割合は増加傾向にある。②空き家利活用の取り組みとして、主に空き家の改修と空き家の施設としての利用が行われ、支援制度の中では情報支援が取り組まれている。また、空き家の改修と利用は主に個人が、金銭支援は行政が取り組む傾向にある。③情報支援は空き家の改修を活発に行うために特に有効な支援である。④空き家の利活用の取り組みは「町並み保存」に特にプラスの影響が認識されている。以上4つが明らかになりました。



リニア山梨県駅（仮）設置に伴う都市計画的課題の考察のための基礎調査

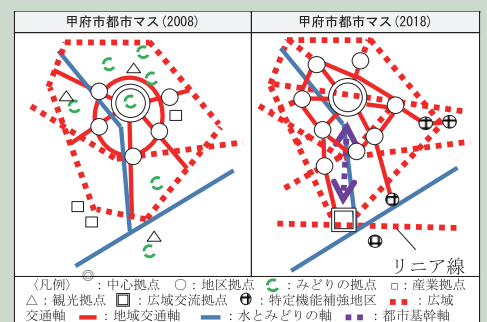
－ 当該都市の将来都市構造の変化と、設置済み整備新幹線の駅周辺土地利用の変化から －

樋口真由

本研修では、都市計画的課題を考察した上でリニア山梨県駅（仮）周辺土地利用計画実現のための知見を得るために、当該都市の将来都市構造の変化と、設置済み整備新幹線の駅周辺土地利用の変化の分析を行いました。その結果として以下のことが明らかになりました。

- ・区域マス・都市マス共にリニア新駅周辺の拠点性と都市構造全体の広域性が高まり、リニアの新駅設置はその周辺だけでなく、都市構造全体にも影響を及ぼす。
- ・新駅周辺整備について、マスタープラン上の位置づけに沿った整備構想の策定が重要だ。

これらから、リニア山梨県駅（仮）の今後の課題は、計画上でリニア山梨県駅（仮）周辺に位置付けた広域交流拠点の機能を既存の中心拠点と区別するとともに、マスタープラン上の位置づけである広域交流拠点に見合った整備計画を立てることだと考えました。



3年生紹介

①出身地

→出身地自慢

②卒業までにやりたいこと

③コメント

高橋樹凜



①山形県遊佐町

→迫力ある鳥海山と一面に広がる田んぼの風景

②東北6県の美術館めぐり

③楽しみながら頑張ります！

藤井智也



①秋田県美郷町六郷

→地下水を引いているので美味しい水道水が無料

②卒業までに腹筋を割りたい

③計画的な行動を心がけます

南山匠



①神奈川県横浜市

→いろんな店があります

②ヨーロッパ旅行

③向上心を大切にします

山岸大地



①長野県須坂市

→ウィンタースポーツが盛ん！

②海外旅行

③たくさんお話してください！

吉田乃枝



①秋田県小坂町

→鉱山で栄えた町

②ヨーロッパに行く

③一生懸命頑張ります！

〔 洋上風力発電施設ビジターセンターの設計 〕

3年 山岸大地

5セメスターの建築設計では、岩城道の駅に隣接する敷地に洋上風力施設のビジターセンターを設計しました。洋上風力発電施設について学ぶ場として、自然の風を感じるということできるということをコンセプトとして考えました。そのために、最高の高さ14mという大きな空間に風が流れていくことで、高さ約200mの巨大な風車が風によって回転しているダイナミックさとスケールの大きさを表現しました。また、地域の方々が何度も訪れたくなるように動線や景色の見え方を工夫し設計しました。

今回の設計ではエスキースを遠隔で模型を用いて行い、CAD室の利用ができなかったため図面は手書きとなる等慣れない部分も多く大変でしたが、遠隔講義で本校の先生方だけでなく、他校の先生方や企業の方からのご指導のもと設計を行うことができとても良い経験になりました。



全国建築審査会協議会からの表彰

山口先生は、昨年の都市計画法・建築基準法制定100周年記念表彰（個人の部）に続き、今年も全国建築審査会協議会表彰の受賞が決定しました。

COVID-19 の恐怖と影響 (続編)

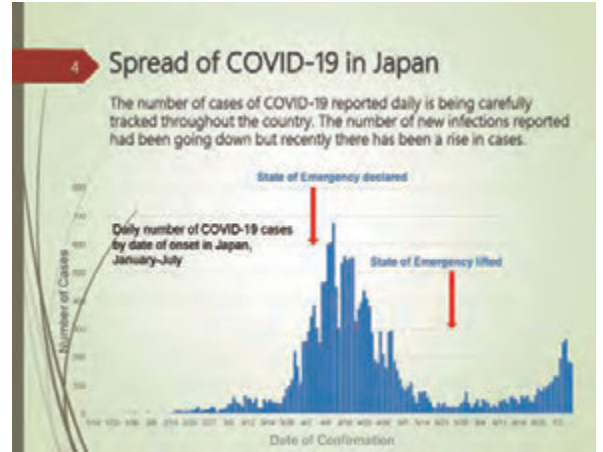
感染症は、環境中に存在する病原性の微生物が、人の体内に侵入することで引き起こす疾患である。古くはマラリア、ペスト、コレラ、各種のインフルエンザ、最近ではエイズの流行がある。インフルエンザウイルスによりパンデミックをおこしたペイン風邪は、第1次世界大戦末期にアメリカカンザス州の軍基地を震源とし、世界の人口の1/3が感染し、死者数は2000万人～5000万人に至ったと推定されている*。しかし、その都度、人類は大きな犠牲を伴いながらも対抗措置をとって生きながらえてきた。

今回の新型コロナウイルスは、重症急性呼吸器症候群コロナウイルスの新型版である。日本では2020年2月に発症が確認され、4月16日に非常事態宣言が全国に適用されて人の集まりや人と物の移動が大きく自粛ないし制限された。その後、感染第1波を乗り越えて5月25日に緊急事態宣言が解除されたが、経済活動は回復の兆しは弱く、飲食接待業や他の業種等で失業・倒産が続いている。

本学は前期すべてを遠隔講義方式とし、Zoom等を使つての非接触型で行われた。また、県境をまたぐ移動は真に必要な場合のみに限定させたこともあり、幸いにして感染発症者は出ていない。なお、2020.10.12現在の日本の感染者数は88,962人(世界では3,740万人)、死亡者数は1,626人(世界では108万人)である。

※「感染症の世界史」石弘之、角川文庫より

(10/12原稿作成 山口邦雄 教授)



出典：厚生労働省HPに掲載された「The New Phase of Covid 19 Response in Japan (2020/7/13)」、OSHITANI Hitoshi, Department of Virology, Tohoku University」より

主なイベントへの影響 (・: 中止、★: 延期または工夫して開催)

【世界】

- ・モバイル・ワールド・コンGRESS (スペイン) 中止
- ・サロン・デュ・ショコラパリ (フランス) 中止
- ・ハノーバーモーターショー (ドイツ) 中止
- ・リオのカーニバル (ブラジル) 無期限延期
- ・各種の世界選手権 (世界各地) 中止
- ・MBA 公式戦のシーズン (アメリカ) 中断
- ・NY ブロードウェイ (アメリカ) 2021年5月末まで休演
- ・エベレスト登山 (ネパール) 2020年5月末まで禁止

★東京オリンピック 2020
→2021年夏に延期

★One World: Together At Home
→WHO と Global Citizen 主催。世界的アーティストによる自宅でのパフォーマンスがライブ配信された。



(出典①)

【日本】

- ・第29回 YUSAKOI ソーラン祭り (北海道札幌市) 中止
- ・長岡まつり大花火大会 (新潟県長岡市) 中止
- ・土浦全国花火競技大会 (茨城県土浦市) 中止
- ・阿波おどり (徳島県徳島市) 中止
- ・第67回よさこい祭り (高知県高知市) 中止

★第102回全国高校野球選手権大会 (兵庫県西宮市)
→中止後、各地で独自大会が開催された。

★郡上おどり (岐阜県)
→踊りとお囃子を郡上八幡からライブ配信しオンラインで開催された。Zoomを用いて参加者が自宅で踊る様子もライブ配信を行い踊りの輪を広げた。



(出典②)

【秋田県】

- ・桜まつり (秋田市、横手市など各市町村) 中止
- ・チューリップ祭り (潟上市)
- ・千秋公園つつじまつり (秋田市) 中止
- ・美郷町ラベンダーまつり (美郷町) 中止
- ・十文字さくらんぼまつり (横手市) 中止
- ・雲昌寺あじさい観覧 (男鹿市) 中止
- ・秋田竿燈まつり (秋田市) 中止
- ・全国花火協議大会 (大仙市) 中止

★大曲の花火—秋の章—

→毎年開催される大曲の花火は、「春の章」「全国花火競技大会」と中止になったが、10/10に秋の章が開催され、約8,000発の花火が打ち上げられた。



(出典③)

★ブラウブリッツ秋田 J3 無敗記録更新中

→11/08に明治安田生命 J3 リーグ第26節の8試合が行われた。ブラウブリッツ秋田は AC長野パルセイロに0-0で引き分け、Jリーグ新記録更新中の開幕からの無敗は26に伸ばした。

【由利本荘市】

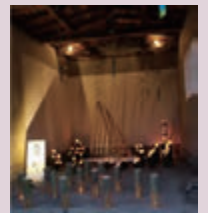
- ・鳥海新緑まつり 中止
- ・第69回本荘川まつり花火大会 中止
- ・第6回浴衣で歩く石脇夕涼み 中止

★第51回ごてんまりコンクール

→例年、全国から約300点を超える作品が応募され、その技と美しさを競うが、今年出品数を制限して開催。

★法体の滝紅葉まつり

→例年開催している歌謡ショーや露店などは中止。特別企画として Instagram フォトコンテストを実施した。



①: 「uDiscoverMusic」日本版HPより ②: 郡上八幡観光協会HPより
③: 全国花火競技大会「大曲の花火」公式HPより

OB 紹介



皆さまこんにちは。山口ゼミ 13 期生の八柳翔太です。今回このような貴重な機会を頂きありがとうございます。

私は現在、J R 東日本の建築部門で働いています。そもそも鉄道で建築の仕事って、何をしているのか想像できない方が多いと思います。私もその一人でしたので少し紹介させていただきます。当社では駅舎はもちろん事務所、社宅・寮まで様々な建築物を財産として保有し管理しています。そのため、建築の企画から設計・施工（監理）、その後の維持管理まで全てのライフサイクルに関わることができます。更に鉄道工事の特徴として列車の運行、駅での営業を止めずに工事を進める難しさがあります。私は入社後、駅舎の建替え等の設計・工事監理業務を経験し、現在維持管理を担当しています。具体的には建物を健全な状態に維持するために、グループ会社へ委託している検査及び修繕工事の監理や工事計画の策定、予算管理を行っています。私が所属する秋田支社の最近のトピックスとしては県・市と連携した秋田駅周辺の活性化「ノーザンステーションゲート秋田」の一環で秋田ノーザンゲートスクエア（体育館）完成、西口駅前広場整備（秋田市様）、ホテルメトロポリタン秋田の増築工事が進んでいます。また、県内では約 20 年ぶりの新駅となる泉外旭川駅も整備が進み、駅舎も間もなく着工します。私が高校時代、山口先生との面接でお話した「駅を中心としたまちづくり」という夢に微力ながら携わることができ、誇りと責任感を感じながら業務に取り組んでいます。

大学時代を振り返ると、研究活動などの学生生活を通して様々な刺激を受け充実した時間でした。しかし今思うと、もっといろんなことに挑戦すれば.. いろんなところに行ってみたかった.. と思います。ぜひ皆様には後悔の無いよう今しかできない事を精一杯楽しんでください。

最後に、コロナウィルス感染拡大の影響で様々な不安があるかと思いますが、お身体には十分お気を付けてください。こんな時代だからこそ新たな価値の創造のためにお互い頑張りましょう！



(13 期卒業生 東日本旅客鉄道株式会社 建築設備センター 八柳翔太)

写真コンテスト 佳作々品

「道の駅おおゆ」
秋田県鹿角市
(撮影：上神田純哉)



その地域は大湯温泉として有名であり、訪れた人にも足湯に浸かって、美しい景色を楽しんでもらいたいという想いが感じられる。

「善光寺表参道」
長野県長野市
(撮影：山岸大地)



長野県にある善光寺の表参道です。老舗の七味唐辛子店や古い建物をリノベーションしたカフェなどが建ち並んでおり、美しいまちなみになっています。

「牧野富太郎展示館」
高知県高知市
(撮影：山口邦雄)



独学で植物の知識を得、その後に日本の植物学の基礎を築いた牧野博士の業績を紹介している。深い庇の先にひろがる中庭空間が、清々しい。

ゼミ生旅行記

夏休みに GoTo キャンペーンを利用して、3泊4日の香川旅行に行きました。

アートで有名な直島と王道の小豆島を訪れ、たくさんのアートや豊かな自然に触れてきました。1時間並んで食べた讃岐うどんも絶品でした。



(樋口真由) 小豆島オリーブ公園にて撮影

～編集後記～

例年に比べ発行が遅くなりましたが、多くの皆様のご協力により、無事 24 号が完成しました。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。今号では、新型コロナウイルスの流行に戸惑いを感じつつも、徐々に新しい生活に変わっていく様子を残すことができました。今後とも、ご愛読のほど、よろしくお願い致します。〈2020.11.12〉
N.L. 編集部：関根萌 樋口真由 高橋樹凜 吉田乃枝 山口邦雄

URPS 編集部
〒015-0055

秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口 84-4
秋田県立大学システム科学技術学部建築環境システム学科
☎：0184-27-2053 e-mail：yamaguchi-k@akita-pu.ac.jp
担当 山口 邦雄